

3. 成績評価について

1) 評価区分

各科目ではシラバスに記載されている方法で成績評価を行います。

本学では成績の評価をS、A、B、C、D、E、Fとし、S、A、B、C、Eを合格、D、Fを不合格としています。

評価の基準	評点の範囲	評価区分	合・否
達成目標を極めて高い水準で達成している。	90点～100点	S	合格
達成目標を高い水準で達成している。	80点～89点	A	〃
達成目標を標準的な水準で達成している。	70点～79点	B	〃
達成目標を最低限の水準で達成している。	60点～69点	C	〃
達成目標を達成していない。	0点～59点	D	不合格
単位を認定した科目	—	E	合格
履修を放棄した科目	—	F	不合格

※合格した授業科目については、所定の単位が与えられます。

2) 成績通知

成績は、ポータルサイト上で通知します。

3) 再履修

単位の修得が認められなかった授業科目は、次年度以降に再履修することができます。

ただし、当該科目の授業時間に他の授業科目が開講されて、再履修が困難となる場合もあります。できるだけ再履修をしないで済むよう努めてください。

4) GPA (グレード・ポイント・アベレージ) 制度

総合的な成績評価方法として「GPA (グレード・ポイント・アベレージ) 制度」を導入しています。

グレードポイント (GP) とは、学外実習科目を除いた履修科目の成績 (点数) に応じて与えられるポイントで、次のように換算されます。

評価の基準	評点の範囲	評価区分	合・否	GP
達成目標を極めて高い水準で達成している。	90点～100点	S	合格	4
達成目標を高い水準で達成している。	80点～89点	A	〃	3
達成目標を標準的な水準で達成している。	70点～79点	B	〃	2
達成目標を最低限の水準で達成している。	60点～69点	C	〃	1
達成目標を達成していない。	0点～59点	D	不合格	0
単位を認定した科目	—	E	合格	—
履修を放棄した科目	—	F	不合格	0

このポイントに各科目の単位数 (1 単位、2 単位など) を掛け合わせて得られた数の合計を、履修科目の単位数の合計で割ったものがGPAです。

数式で表すと、次のようになります。

$$([\text{GP} \times \text{単位数}] \text{の合計}) \div (\text{履修科目の単位数の合計}) = \text{GPA}$$

不合格および履修放棄の科目もGPA算出対象になります。

GPA制度は

- ①学修状況を自己評価する目安とすること
- ②学修の成果をより明確に表すこと

③履修登録に責任をもつことを目的としています。